

昭和 54 年 12 月 中座
主な配役

昼の部

「こんな忠臣蔵」

赤穂浪士の声大ぜい 寺坂吉右エ門(金乃成樹)
旅の男忠兵エ(喜多康樹) その妻おうめ(岸本康子) 茶店の娘おきみ(御園恵美子) 馬方虎松(小島慶四郎) 茶店の亭主弥作(八木五文楽) 庄屋の倅千之助(渋谷天笑) その弟万次郎(宮路拓也) 庄屋八右エ門(東光男) 道具屋主人おまき(双葉弘子) 同手代清七(藤咲賛多郎) 天徳寺住職周念(長谷川稔) 寺男奎助(里見たかし) その娘おかよ(秋葉陽子) 八右エ門の女房おかね(佐久良国子) 仙石家側用人中山主膳(伊吹聡吾朗) その妻おたえ(羽衣美沙代) 仲間可内(曾我廼家文童) 旅の女(井上恵美子・金山万美子・岡本佐智子) 同男(松田寛・梓太郎・木曾川満) 百姓の女(林千恵・清藤公) 同娘(中根里美・小月輝子) 同男(喜美川竜八・筑紫信幸・村上達也・足立昌嗣・麻田文章)

「奈良の干し柿」

町の男彦作(喜多康樹) 同次吉(伊吹聡吾朗) 同太郎兵エ(曾我廼家五九郎) 同仁八(沢田光生) 同久六(鶴見寛太郎) 同元吉(岩田正) 晒屋の番頭弥七(曾我廼家文童) 町の娘お駒(滝由女路) 同お米(御園恵美子) 同お市(井上恵美子) 同おます(金山万美子) 同おかず(青葉寿々代) 同お梅(田代博子) 晒屋の女房お末(四条栄美) 元広の妹おてい(月城小夜子) 晒屋の主人和助(藤山寛美) 絵師元広(中川雅夫) 役人徳積(伴心平) 岡っ引源六(藤咲賛多郎) 版絵師由造(金乃成樹) 大経師番頭金蔵(八木五文楽) 大経師女房おもん(勝浦千浪) 元広の弟清之助(渋谷天笑) お末の姉お豊(御陵多栄子) お末の母親おかや(酒井光子・滝見すが子) 安藤広重の妻お安(大津十詩子) 広重の弟子国広(服部哲治) 旅の僧甲(羽根田竜美) 同乙(木曾川満) 同丙(名古屋五十三)

「お染風邪久松留守」

長屋の人辰造(曾我廼家五九郎) その女房お安(御陵多栄子) 長屋の人岩松(曾我廼家文童) その女房お力(岸本康子) 長屋の人芳造(喜美川竜八) 同佐吉(岩田正) 同増次(里見たかし) 同おかん(佐久良国子) 同おます(田代博子) 同おしろ(林千恵) 八掛見順斎(伴心平) 家主甚兵衛(東光男) その女房お才(滝見すが子) 左官熊五郎(小島慶四郎) その女房おとら(四

条栄美) お札売市造(服部哲治) 大工松吉(藤山寛美) その女房おそめ
(大津十詩子) 酒屋三吉(鶴見寛太郎) 米屋与作(宮路拓也) 按摩竹ノ市
(沢田光生) 小料理屋お吉(羽衣美沙代) 大工国松(中川雅夫) 泉屋の御
寮さんおえん(双葉弘子) 同女中おしも(月城小夜子) 同番頭善六(長谷川
稔) 同下女おきん(秋葉陽子) 同娘おみつ(滝由女路) 同杜氏甲(筑紫信
幸) 同乙(村上達也) 同丙(足立昌嗣) 同店の者糸吉(松田寛) 同仁吉(羽
根田竜美) 同政吉(名古屋五十三) 長屋の女(岡本佐智子・清藤公子) 同
娘(中根里美) 同男(梓太郎・麻田文章)

夜の部

「味ない倅」

大工佐吉(里見たかし) 同吉造(鶴見寛太郎) 同三太(松田寛) 河内屋女中
おたね(秋葉陽子) 同手代栄吉(喜多康樹) 万蔵の妹お光(青葉寿々代)
その友達おその(井上恵美子) 同お紺(金山万美子) 万蔵の女房おしげ(勝
浦千浪) 川魚屋辰三(藤咲賛多郎) 河内屋主人万蔵(伊吹聡吾朗) 万蔵の
父親松太郎(八木五文楽) 金貸し金徳(東光男) 万蔵の弟仙之助(中川雅夫)
石工職人為吉(沢田光生) 石夫頭太作(岩田正) 石夫甲(羽根田竜美) 同
乙(名古屋五十三) 同丙(木曾川満) 豆腐屋勘造(金乃成樹) その女房お
ふく(佐久良国子) 仙之助の女房お梅(大津十詩子) 近所の女房おまさ(林
千恵) 仙之助の子春太郎(中根里美) 太子講世話役源造(服部哲治) 同幸
吉(喜美川竜八) 川久の女中およね(田代博子) 通行の人(岡本佐智子・清
藤公子・小月輝子・梓太郎・筑紫信幸・村上達也・足立昌嗣・麻田文章)

「除夜の鐘」

左官留吉・浪人荒又十太郎・若旦那伊丹屋新之助(藤山寛美) 町の男(羽根
田竜美) その女房(岡本佐智子) 夜なきうどんや嘉兵エ(伴心平) 火の番清
三郎(小島慶四郎) 町の旦那大黒屋(岩田正) 芸者千代丸(羽衣美沙代)
太鼓持メ太(鶴見寛太郎) 仲居お芳(林千恵) 同お道(秋葉陽子) 留吉の
女房お秀(四条栄美) 町の走り使い音次(藤咲賛多郎) 職人太吉(渋谷天笑)
同政造(喜多康樹) べんけいの鉄(曾我廼家文童) 芸者光奴(月城小夜子)
伊丹屋女中おちか(滝由女路) 同手代友吉(宮路拓也) おちかの母おこま
(岸本康子) 金貸し勘兵エ(曾我廼家五九郎) 町年寄佐平(喜美川竜八)
蔵屋敷用人宮永(金乃成樹) 同女中おぬい(田代博子) 荒又の妻女信乃
(御陵多栄子) 蔵屋敷勤番役沢井(服部哲治) 同門番万吉(松田寛) 仲居
お時(青葉寿々代) 笹の家女将お柳(酒井光子・双葉弘子) 番屋の男善吉

(里見たかし) 与力倉本(沢田光生) 西町奉行内藤隼人正(伊吹聡吾朗) 同
同心中田(筑紫信幸) 伊丹屋ご寮さんおすみ(滝見すが子) 同娘おきく(御
園恵美子) 同番頭藤兵エ(長谷川稔) 通行の人(中根里美・井上恵美子・名
古屋五十三・足立昌嗣・麻田文章) 初詣での人(岡本佐智子・金山万美子・清
藤公子・小月輝子・梓太郎) 獅子舞(羽根田竜美・木曾川満) その他、初詣
での人多ぜい

「惚れて千両振られて万両」

中座の表方松太郎(沢田光生) 同竹造(松田寛) お茶子お六(林千恵) 同
お七(田代博子) 遊び人源助(喜美川竜八) 芝居見物の客おくに(佐久良国
子) 同おあき(秋葉陽子) 芝居茶屋の女将おかつ(勝浦千浪) 太夫元庄兵衛
(東光男) 平太郎の父平作(岩田正) 同母およね(滝見すが子) 役者嵐歌之
丞(藤山寛美) 同嵐歌吉(曾我廼家文童) 同中村ぼたん(喜多康樹) 同嵐
歌五郎(伴心平) 同嵐歌二郎(服部哲治) 同市川八百松(中川雅夫) 歌五
郎の番頭弥助(八木五文楽) 同女房おふじ(双葉弘子) 同娘おなみ(四条栄
美) 役者嵐歌八(宮路拓也) 歌之丞の父甚兵衛(長谷川稔) 駕籠や平太郎
(小島慶四郎) 若旦那与五郎(渋谷天笑) 芸者小万(御陵多栄子) 同小糸
(御園恵美子) 同小雪(滝由女路) 同花(青葉寿々代) 幫間一八(里見たか
し) 見廻り同心大村主水(金乃成樹) その配下音松(鶴見寛太郎) 瓦版屋
文次(藤咲賛多郎) 仲居おかん(岸本康子) 同おこん(羽衣美沙代) 歌之丞
の妹おてる(月城小夜子) 料亭の女将おきぬ(大津十詩子) 医者順斎(曾我
廼家五九郎) 芝居見物の人(井上恵美子・金山万美子・清藤公子・梓太郎・名
古屋五十三・木曾川満・足立昌嗣) 通行の人(中根里美・岡本佐智子・小月輝
子・羽根田竜美・筑紫信幸・麻田文章・村上達也)